

きずな

2008年12月 4日

NO 723

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

井原市議会12月定例会

1日から19日まで

一般質問は9～11日

11月26日、井原市議会議会運営委員会（佐能委員長）が開かれ、井原市議会12月定例会の日程などを話しました。日程は12月1日に開会し19日までの19日間と決まりました。1日に開会した議会で、瀧本市長が議案の提案説明を行いました。

一般質問は9日～11日で、今議会は10議員が質問することになっています。議会日程は2面右下に載せています。一人でも多くの方が傍聴においでください。

以下発言の項目を質問順にお知らせいたします。

9日の一般質問

川上 武徳議員

1. 企業誘致について

佐藤 豊議員

1. 定額給付金について
2. 岡山県財政構造改革プランについて
3. 改正DV防止法について
4. 妊婦健診の無料化について
5. 緊急保証制度について

佐能 直樹議員

1. 平成21年度予算編成の基本的な考え方について
2. 家庭ごみ有料化について



森本 典夫議員

1. ごみ有料化反対という多くの市民の声を無視してなぜ実施するのか

日本共産党が行っている「市政アンケート」では回答者の70%以上がごみの有料化に反対の声を寄せています。これら市民の生の声を良く聞き市政を進めていくというのが、市長の重要な行政上の観点ではないでしょうか。

なぜこのように多くの市民の反対の声を無視して有料化に踏み切ろうとするのですか。これこそ市民をないがしろにする冷たい政治ではないのですか。

2. 井原市立美星国保診療所について、今後の診療所の運営と医師確保の方針は

この度、井原市立美星国保診療所の指定管理

者である社会福祉法人旭川荘が同診療所から撤退の意思表示をされ、このまま行くと、2年後の11月1日から医師がいなくなります。

先般、市と市議会が、旭川荘へ運営継続の要望書を出されましたが、市長は、今後の診療所の運営と医師確保についてどのような方針で臨まれる覚悟なのか。

3. 岩手県遠野市の助産所の視察で、今後、井原市でも実施できそうですか

市長は10月6日から3日間、岩手県遠野市の助産所を視察されました。その結果、井原市民の市内で出産したいという強い要望に少しでも応えられるように、市内で通常分娩ができるような施設を開設する見通しがつかしましたか。

4. 子どもの医療費無料の該当年齢を中学卒業まで拡大しては

今、子どもの医療費は小学3年まで無料になっています。先の県知事選挙で両候補が小学校6年生まで無料にするという公約を掲げました。

そこで、井原市では、この該当年齢を中学校卒業まで拡大してはどうですか。

5. 国保の保険証未交付世帯のうち、中学生以下の子どもがいる世帯には保険証の交付を

厚生労働省が平成20年10月30日付けで「被保険者資格証明書の交付に際しての留意点について」という通知を出しています。これに基づいて、井原市でも中学生以下の子どもがいる世帯に保険証を交付すべきではないでしょうか。

6. 市内全域の太陽光発電装置設置者に対する補助制度の充実・拡大を

現在、四季が丘の太陽光発電装置の設置者に対して手厚い補助を行っています。この補助を井原市全域に拡大してはと、以前質問をしました。その時は、周りの情勢判断などから、現在考えていないとのことのお答えでした。

最近、国の方針としてCO2削減のため、予算付けを考えています。井原市も庁舎新築時屋上へ同装置を設置し、地球に優しく、CO2削減のためのデモンストレーションを行ってきたところです。

一人でも多くの方に改めて環境を考えていただく意味からも、同装置設置者に補助する制度の充実・拡大を考えてはどうですか。

7. 地区公民館に常勤者の配置を

市内の地区公民館の館長は、

2面左上へつづく

1面右下よりつづく 年々仕事量が増えており、仕事をこなすのに大変な苦勞をされているようです。そこで、地区公民館に常勤者の配置を考えてはどうでしょうか。

8. 市の囑託、臨時職員を職員として採用を

職場によっては、囑託職員や臨時職員でありながら、職員と変わらない内容の仕事をしている方がおられます。当然のことながら、給与面では職員とかなりの格差が生じています。また、実際に臨時的な勤務形態の方は別にして、常時その職場に必要な人員として囑託、臨時職員を配置している職場は、職員として採用するようにしてはどうでしょうか。

9. 井原市立高等学校の環境の整備・改善と充実を

井原市立高等学校は、築後（移転後）相当経過しており、老朽化が進んでいます。子どもたちの安全を考えて、耐震工事をする必要があるのではないのでしょうか。また、独自の運動場がない状況です。

県下ではこのような学校は貴重な存在であり、今後も存続していかねばならないと考えています。

そこで、市として学校を取り巻く環境の整備・改善と充実をして、生徒や教職員が日々安全で安心して授業ができるようにすべきではないかと考えます。市のお考えをお聞かせください。

10日の一般質問

谷本 仲弥議員

- 1. 国保人間ドックについて
- 2. 県道下御領井原線について
- 3. 大江町地すべり事業について



石井 敏夫議員

1. 生活保護世帯など生活困窮者に福祉灯油を実施しては

国は、昨年12月11日に「原油価格の高騰に伴う中小企業、各業種、国民生活等の対策強化について」をまとめました。この中で寒冷地など地方の生活関連対策として、灯油購入費助成など地方公共団体が自主的に行う原油価格高騰対策に要する経費について特別交付税を講ずることとし、生活保護の適正な運用や生活福祉資金の貸付の周知徹底が図られ、本年度予算で119億円が組まれました。これを受けて寒冷地に限らず、多くの地域で実施されています。

本市も生活保護世帯など生活困窮者に福祉灯油を実施してはどうですか。

2. 井原あいあいバスの運行をさらに拡充しては

今、特に周辺部の高齢者から「井原あいあいバス」についての要望を聞きます。「もう少し回数 >>>>

>>>> を増やしてほしい」「運行ルートを増大してほしい」などです。この声に応えるために「井原あいあいバス」の運行ルート、回数を見直してはどうですか。

3. 水道料金の細分化について

高齢者や少人数の世帯には、基本水量を下回る世帯が多くあります。この人たちの負担を少しでも軽くするために水道料金の細分化を考えてはどうですか。



大滝 文則議員

- 1. 合併後4年間の評価について

鳥越孝太郎議員

- 1. 公共下水道整備の促進と受益者負担金制度について
- 2. 税金や公共料金の支払方法の多様化（コンビニ支払い）について

11日の一般質問

宮地 俊則議員

- 1. 子育て支援対策への積極的な取り組みについて
- 2. 子守唄の里高屋駅へのエレベーター設置について

井口 勇議員

- 1. 井原市立美星国保診療所並びに特別養護老人ホーム「星の郷」の指定管理辞退申し出の経過と今後の対応について

平成20年12月市議会定例会日程		
12月	1日 (月)	開 会 議案の一括上程 市長の提案説明
	2日 (火) ~ 8日 (月)	休 会
	9日 (火)	一般質問 (川上武徳、佐藤、佐能、森本の4議員)
	10日 (水)	一般質問 (谷本、石井、大滝、鳥越孝太郎の4議員)
	11日 (木)	一般質問 (宮地、井口の2議員)
	12日 (金)	議案審議、採決 議案(条例、補正予算等) 質疑、委員会付託 請願、陳情 委員会付託 決算 委員長報告、審議、採決
	13日 (土) ~ 14日 (日)	休 会
	15日 (月)	休 会 (建設水道委員会)
	16日 (火)	休 会 (市民福祉委員会)
	17日 (水)	休 会 (総務文教委員会)
	18日 (木)	休 会
	19日 (金)	議案 (条例、補正予算、請願、陳情等) 委員長報告、審議、採決 閉 会